

平成28年度 公益財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構 調査研究成果報告会 開催のご案内

下記のとおり（公財）琵琶湖・淀川水質保全機構 調査研究成果報告会を開催いたします。
参加をご希望の方は、**平成29年3月15日（水）**までにお申込みください。
多数の申込みがあった場合は先着順となりますのでご了承ください。

■ 日 時 平成29年3月22日（水） 10時30分～16時30分 ※10時00分より受付
■ 場 所 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）5階 特別会議室

1. 開会

時 間	
10:30～ 10:40	開会挨拶 石河 康久 公益財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構 理事長

2. 調査研究成果報告

時 間	研究テーマ
10:40～ 12:00	【琵琶湖・淀川における難分解性有機物を対象とした流域総合水質管理計画に関する特別調査研究】 ・調査研究の趣旨説明 (公財) 琵琶湖・淀川水質保全機構 琵琶湖・淀川水質浄化研究所 副所長 和田桂子 氏 ・滋賀県における難分解性有機物の測定方法とその活用例 滋賀県琵琶湖環境科学研究所 センター 環境監視部門 専門員 岡本高弘 氏 ・大阪湾および流入河川での難分解性有機物の現状と研究事例 (地独) 大阪府立環境農林水産総合研究所 環境研究部 主任研究員 相子伸之 氏 (公財) ひょうご環境創造協会兵庫環境研究センター 水環境科 主任研究員 松林雅之 氏 ・琵琶湖における難分解性有機物の研究展開 滋賀県琵琶湖環境科学研究所 センター 総合解析部門 副部門長 早川和秀 氏

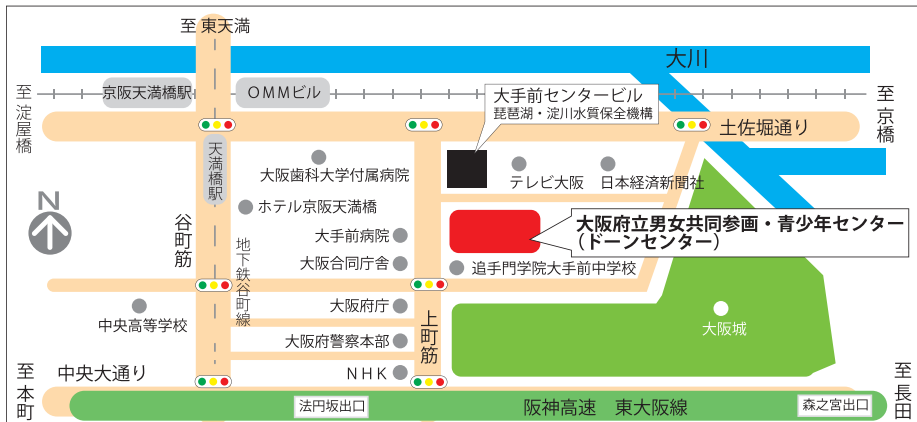
— 昼食（1時間） —

3. 研究助成成果報告

時 間	研究テーマ	団体及び発表者
13:00～ 13:20	琵琶湖固有魚種ホンモロコいの in vitro 精子分化系による化学物質の定量的影響解析方法の確立	立命館大学薬学部 高田 達之 教授
13:20～ 13:40	琵琶湖・淀川流域の流下に伴う難分解性有機窒素成分の変化に関する研究	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 相子 伸之 主任研究員
13:40～ 14:00	大容量の淀川水系河川水からの病原性原虫類の検出	関西医療大学保健医療学部 大西 義博 研究員
14:00～ 14:20	琵琶湖・淀川水系において各種排水処理水がふん便性細菌汚染に与える負荷影響の評価について	大阪府立公衆衛生研究所 奥村 早代子 主任研究員
14:20～ 14:40	新規下水処理プロセスの開発を目的としたオゾン処理の設計のための研究	京都大学大学院工学研究科 水野 忠雄 講師
※ 休 憩（10分）		
14:50～ 15:10	淀川流域における病原ウイルスの存在把握ならびに健康影響評価	京都大学大学院工学研究科 浅田 安廣 助教
15:10～ 15:30	琵琶湖と淀川に溶存する環境ホルモンの脳神経細胞に対する評価方法の確立	関西大学化学生命工学部 下家 浩二 教授
15:30～ 15:50	全有機ハロゲン分析手法を用いた未知の有機フッ素化合物類の汚染分布調査	京都大学大学院地球環境学 鈴木 裕識 特定助教
15:50～ 16:10	排水中に残存する 1,4-ジオキサン の効率的浄化に関する研究	大阪大学大学院工学研究科 今中 信人 教授
16:10～ 16:30	講評 津野 洋 公益財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構 学術委員長・水質浄化研究所 所長	

4. 開会

※プログラムは変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



● 電車でお越しの方 ●

- ・京阪「天満橋」駅 東出口から地下通路を通り1番出口より東へ約350m
- ・地下鉄谷町線「天満橋」駅 1番出口より東へ約350m
- ・JR東西線「大阪城北詰」駅 2番出口より西に約550m

● 車でお越しの方

- ・阪神高速道路東大阪線「法円坂」出口を出てすぐの交差点を左折し、上町筋を北へ約5分
- ・ドーンセンター立体駐車場：1h/400円（普通車のみ・92台）